

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 類型 | 必・選 | 単位数 |
|----|-----|------|------|----|-----|-----|
| 3 | C | 地理歴史 | 世界史B | 全 | 選択 | 4 |

講座のねらい

3年次では、2年次の内容に続き、近・現代の歴史を中心に学習していきます。自由や平等といった人権と、国民主権という考え方に基づく近代国家がこの時期に現れたことを学んでいきます。また、産業革命による本格的な資本主義の発達とともに、近代国家が大きく成長したことを学びます。そして、帝国主義の時代や2度の世界大戦を経て今日の世界が構築されていく様子を学習します。そのような学習の中で、今日の世界状況が学習内容と深く結びついていることを確認していきます。

使用教材及び問題集

教科書 『世界史B』（東京書籍）

学習ノート 『要点マスター 世界史B 整理ノート』（東京書籍）

資料集 『明解世界史図説 エスカリエ』（帝国書院）

授業の内容と進め方

教科書の記述にしたがい授業を進めていきますが、内容によっては、「タテ（時間）」の流れを大切にしつつ、学習内容の精選を行うこともあります。内容を補い、更に発展させるために資料集を常時使用します。視覚教材などを使用することによって、興味や関心がわくように工夫していきます。また、新聞記事などを使って、現在の世界や日本のニュースについても解説し、歴史とのつながりを確認することもあります。

講座の到達目標

1. フランス革命やアメリカの独立戦争によって、近代市民社会が誕生したことを学習します。
2. 産業革命による資本主義の発達、帝国主義時代の到来などを学習します。
3. ヨーロッパ諸国の海外進出と植民地形成の経緯を学習します。
4. 現在の世界情勢に至る歴史を確認し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を養います。

評価の観点・テスト・課題など

評価は、定期考査の得点を主資料とします。その他、授業態度や提出物などで総合的に判断していきます。また、ノート提出を適宜行っていきます。定期考査は、教科書を中心に授業で学習した内容を出題します。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

- 第 9 章 ヨーロッパ世界の形成 7 ルネサンス
- 第 10 章 東アジア世界の変容とモンゴル帝国
- 第 11 章 海域世界の発展
- 第 12 章 ユーラシア諸帝国の繁栄
- 第 13 章 大交易時代
- 第 14 章 近世のヨーロッパ

2 学期 学習計画および学習内容

- 第 15 章 欧米における工業化と国民国家の形成
- 第 16 章 産業資本主義の発展と帝国主義
- 第 17 章 アジア諸地域の変革運動
- 第 18 章 世界戦争の時代
- 第 19 章 国民国家体制と東西の対立
- 終章 経済のグローバル化と新たな地域秩序

3 学期 学習計画および学習内容